

# セブン&アイHLDGS.はエコプロダクツ2015に出展しました

日時:2015年12月10日(木)~12日(土)  
 場所:東京ビッグサイト

## 1. 出展内容

今、地球上では、人口増加や生活の変化による自然資本の枯渇、生物多様性の損失等様々な環境問題が起きています。これら問題に対し、セブン&アイグループでは幅広く活動を行ってきましたが、今回のエコプロダクツ展では、とりわけ、商品や原材料、エネルギー等、事業活動を通じた「環境負荷低減」への取り組みについて、環境学習アプリ「7&i エコラボ」を新たに作成し、アプリと連動しステージ・展示コーナーを展開しました。



## 2. ステージ「pepperくんと楽しむ7&i エコラボ」

ステージでは、人型ロボットpepperくんとナレーターが環境学習アプリ「7&i エコラボ」を使いながら、セブン-イレブンやイトーヨーカドー、そごう・西武などグループ各社が行っている環境負荷低減への取り組みを楽しく紹介しました。



上映時間:約9分  
 3日間合計で90回上映  
 延べ5,845人の方にご覧いただきました。



### 【ステージでご紹介した内容】

- **エネルギーラボ**
  - ・風力・太陽光発電
  - ・水素ステーション
  - ・ATMの省エネ
- **森と緑ラボ**
  - ・そごう・西武「食と緑の空中庭園」
  - ・高尾の森自然学校
- **資源循環ラボ**
  - ・生ごみ処理機
  - ・ペットボトル自動回収機

ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、自社で独自に実施しています。

### 3. 展示コーナー

ワークブック記載の環境クイズの答えを探しながら、展示コーナー内をまわっていただきました。

#### 【1. エネルギーラボ（省エネ・創エネ・新エネ）/ボノロン撮影会】



「省エネ」としてLED照明や電気を見る化するスマートセンサーを、「創エネ」として太陽光発電パネルを、「新エネ」として水素ステーション併設のセブン-イレブンをそれぞれご紹介しました。



セブン銀行ATMの省エネ、CO2削減、リサイクルの取り組みを、パネルと偏光虫眼鏡で覗くと答えが見える不思議なディスプレイを使ったクイズでご紹介しました。お子様に大人気でした。



セブン銀行ATMの紹介の隣では、セブン銀行が協賛している読み聞かせ絵本「ボノロン」の主人公ボノロンとの撮影会を行いました。

#### 【2. 森とみどりラボ（高尾の森自然学校・セブンの森）】



セブン-イレブン記念財団が2015年4月に開校した高尾の森自然学校を紹介しました。



アプリを体験いただくipadを設置して、360度パノラマ画像で、高尾の森にいるような体験を楽しんでいただきました。



日本国内15カ所で実施しているセブンの森保全活動を紹介しました。



パネルでのご紹介とあわせて、セブンの森の間伐材を活用した商品・募金箱の実物を展示しました。

### 【3. 資源循環ラボ（セブンファーム・資源循環・ペットボトル再利用・環境配慮型商品）】



セブンファームで行っている循環型農業の仕組みをセブンファームで収穫された野菜とともにご紹介しました。



新しい食品リサイクルに向けて取り組みとして、生ごみを分解し、その分解液を液体肥料化する実験に着手していることをご紹介しました。生ごみ処理機の実物を展示し、動いている様子もご覧いただきました。



ペットボトル自動回収機を展示し、実際のペットボトルを投入。破碎・圧縮される様子をご覧いただきました。多くの方に興味を持っていただき、お客様が途切れることがありませんでした。



間伐材を活用したセブンカフェのホット用カップをはじめ、店舗で回収したペットボトルのリサイクル素材をパッケージに使用したボディソープなど、グループの環境配慮型商品を展示しました。



2015年度に社員が参加した環境活動をパネルでご紹介しました。

- ・セブンの森保全活動
- ・東京湾 UMI プロジェクト
- ・環境学習ツアー

**セブン & アイブースに多くの皆様のご来場をいただきまして、誠にありがとうございました。**

**これからも、セブン & アイは、環境負荷の低減に様々な方法で取り組んでまいります。**